

第7回奈良県こども・子育て推進本部会議

議事概要

こども・女性課

- 日 時：令和7年2月17日（月）13：00～13：30
- 場 所：県庁5階 第一会議室
- 参集者：別紙のとおり
- 全部公開

<知事挨拶>

- ・みなさまのご協力をもって、本県のこども・子育て施策は、こども・女性局のみならず教育委員会をはじめとして全庁横断的に取り組むようになってきた。
- ・これまで様々な取組を行ってきた。例えば、ジェンダーギャップを解消する取組は、内閣官房に取りあげられるなど全国的に注目されるようになってきている。
- ・奈良県は仕事と子育ての両立がしづらいという指標が多かったが、こういった取組を続けることで、本県がこども・子育て施策の先進県になることができると考えている。
- ・みなさまのご協力のもと、引き続き、こども・子育て施策を強く前に進めていただくよう、よろしくお願い申し上げます。

<意見交換>

岡部まちづくり推進局長：

※「こども・若者の意見聴取」（14 ページ）の公園企画課の内容について

（内容）

まちづくり推進局では公園の整備、とりわけまほろば健康パークの基本計画について、「こどもまんなかクラブ」を活用して、WEBアンケートを行ったり、ワークショップに実際に来ていただいたりするなどして、こども・若者の声を聴いた。

また、「県民大会」とは、「奈良県の道路と都市公園整備の充実を求める合同県民大会」のことであるが、本大会には国会議員、県議会議員、市町村長、関連団体など256名のご参加をいただいた。例年、関連団体の意見発表などが行われていたが、今回、「こどもまんなかクラブ」のメンバーに2名来ていただいて、256名の前で、今後の公園に期待することなどを発表してもらった。県民大会終了後、大会参加者の方から「非常に良かった」という声をいただいた。また、こどもたちが発表している様子がニュースでも放映された。

こども・若者の意見を聴きたいとなったときに、「こどもまんなかクラブ」を上手に活用することで、様々な意見を聴くことができるので、まちづくり推進局の事例を参考としてお伝えする。

毛利地域創造部長：

※「こども・若者の意見聴取」（14 ページ）の文化振興課の内容について

（内容）

昨年、これからの奈良県の文化施策について有識者の方から意見を伺うため、「文化創造ギャザリング」という会議を立ち上げた。

同会議の今年度のテーマである「県立美術館のあり方」に関連して、県の文化を担っていくこども・若者に意見を聴きたい、という委員の方々の声があった。そこで、昨年8月、「こどもまんなかクラブ」を活用して、同クラブのメンバーに実際に美術館に来ていただき、美術館見学、ワークショップ、会議での意見発表などを行ってもらった。

有識者の会議体ということで専門的な話になりがちではあるが、こどもたちの意見発表に際しては、委員の方々も非常に興味深く受け止められていた。具体的には、謎解きやスタンプラリーのような観る以外の楽しみもあればいい、五感で体感できる場所になればいい、インクルーシブアートを取り入れて障害の有無に関わらず様々な人が体験できる場所になればいい、などの意見が挙がった。

委員の方々からは「大人とこども・若者と一緒に美術館のあり方を考え、意見交換する取組はもしかしたら日本初かもしれない」、「とても意義のある取組であった」、「現在、県立美術館が出来ていないことを気づかせてくれた」といった感想をいただいた。

こういったこども・若者の意見を取り入れて、今後、美術館の整備を進めていきたいと考えており、また、来年度以降の事業に反映していきたい。

各部局で積極的に「こどもまんなかクラブ」を活用していただければと思う。

山下知事：

県内の公園の整備について、どのような意見があったのか。

岡部局長：

意見を聴くまでは、最近のこどもたちは遊具などを求めている、と思っていたが、木や自然に関する意見が多くあった。例えば生物観察、木登りチャレンジ、アスレチック、芝すべり、ボール遊びなど、遊具よりも自然のなかで遊ぶ場を求めているようである。他には、「安全に」とか、「大人とこどもが一緒に遊べる場があったらいい」という意見もあった。我々が想像するよりも、こどもたちはそういったものを求めていると感じた。

<知事総括コメント>

- ・来年度の当初予算に様々な取組があげられており、本県のこども・子育て施策は前に進んでいると思う。
- ・冒頭で本県のジェンダーギャップ解消の取組が内閣官房から注目されている話をしたが、こども・若者の意見聴取に関する取組についても、こども家庭庁からも高く評価されており、全国的にも先進的な取組となっている。
- ・大人が考えているよりもこども・若者はしっかりとした意見を持っている。ユーザーであるこども・若者の意見を聴くという取組を、地域創造部やまちづくり推進局のように、幅広く行っていただきたいと思っている。

こども・子育て推進本部員 一覧

職名
知事〔本部長〕
副知事〔副本部長〕
総務部長
知事公室長
南部東部振興監
危機管理監
地域創造部長
こども・女性局長
こども・女性局次長
福祉医療部長
医療・介護保険局長（医療・介護保険局次長代理出席）
医療政策局長
産業部長
産業部次長
県土マネジメント部長
まちづくり推進局長
教育長
教育次長
警察本部長